

FGB ジャパンニュース第 257 号(ホームページ第 1 号)



フルゴスペル

FULL GOSPEL

「恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る。」(イザヤ 41:10)



Photo by Kousaka

Full Gospel Business Men's Fellowship International in Japan



Full Gospel Business Men's Fellowship International in Japan

FGBMFI基本指針

ビジョン

私たち (FGBMFI) のビジョンは、神が創立者デモス・シャカリアンに与えられたものである。このビジョンはデモスがそれまでに受け取った数々の預言と一致する内容であった。デモスは、この不思議な幻 (ビジョン) を通して、与えられた預言が神からの召命であると確信した。

デモスは、幻の中で、地球上のすべての大陸、あらゆる国々、そこに住む様々の言語、文化、慣習を持つ人々を見た。しかし、人々の表情は一様に暗く、硬く、怖れと不安におびえ、人間同士のつながりも失い、まるで死人のようであった。デモスが神に叫ぶと、神は地球を一回転させ、次に起こることを見せられた。それは、先の人々が霊的に生き返り、救いを得、聖霊に満たされ、解放された姿だった。人々の顔は神の栄光を映し出すように輝き、喜びに満ちあふれ、諸手を挙げて神を賛美していた。

私たちは、イエス・キリストの再臨の前に、このビジョンから目を離さず、聖霊の油注ぎを受け、『世の終わりの大収穫』のために力強く用いられる“普通の信徒たち”になる。そして地球的規模で大きな宣教のうねりを起こすことを目指す。(使徒2:17~21、ヨエル2:28~32)

ミッション

私たちは、

1. 全世界へ出て行き、あらゆる国の人々にイエス・キリストを告げ知らせる。
(マタイ28:19)
2. 男性たちを神へと立ち返らせる。(ルカ15:4~7)
3. 信じる者たちが聖霊のバプテスマを受け、霊的に成長できるよう支援する。
(使徒19:1~6)
4. イエス・キリストの大宣教命令を果たすために必要な資質・能力を身に付けるため、男性たちに訓練の機会を提供する。(マタイ28:19~20)
5. すべてのクリスチャンに対して、良きフェロシップ (親交) の機会を提供する。(ヘブル10:24~25)
6. イエス・キリストの体に属するすべての人々に、さらなる一致をもたらす。
(エペソ4:3)

以上のミッション (使命) に全力を尽くす。



—目次—

フルゴスペルとホームページの新しい展開	FGBMFI JAPAN 会長 保田 勝巳・・・4
FGBMFI JAPAN 全国大会 2024 年	FGBMFI JAPAN 会長 保田 勝巳・・・4
2024 年全国大会レポート	FGBMFI JAPAN 事務局長 びわ湖南チャプタープレジデント長谷 俊和・・・7
おそれるな、わたしはあなたとともにいる	東京チャプタープレジデント 若月 薫・・・10
第 35 回全国大会で励まされたこと	大阪チャプター 堀井 修二・・・・・・11
究極の次元とは？	大阪チャプター 伊藤 俊明・・・・・・12
究極の次元 デモス・シャカリアン著	講師：ヴィンセント・M・ウィジャヤ師・・・・14
行動する憐れみ	ヴィンセント・M・ウィジャヤ師・・・・21
人生の証し	ヴィンセント・M・ウィジャヤ師・・・・24
FGB ジャパン 2024 年度 第 2 回定期会員総会	・・・・・・・・・27

フルゴスペルとホームページの新しい展開

FGBMFI JAPAN 会長 保田 勝巳



長い期間、FGBMFI JAPAN は、フルゴスペルを印刷物として、発刊してきました。近年、社会はデジタル化が進みました。会員も、印刷物での送付よりデジタルでの配信を希望する方も増えてきました。日本の社会でも、出版物もデジタル出版が進み、街の書店は姿を消しています。また、会員が友人等に、手渡ししている方も、SNS 等での人間関係が、コロナ感染時に拡大しました。また、手渡しより SNS 等での転送も、行われています。他国の機関誌も、メール等で、配信されてきます。

また、印刷物での発行のコストが、年間の支出での負担が大きく、一部当たりの発行費用が、高額となり費用対効果を考えると、デジタル化を進めた方が良いのではないかと理事会は判断しました。

デジタル化を、進める上でホームページを、2021年にリニューアルして、対応してきましたが、十分に利用されていない残念な状態になっています。社会全体は、活字から動画等にシフトしています。一般社会の、広報もデジタル動画での配信が普及しており、旧来のメディアから新しいデジタル社会に移行しています。

FGBMFI JAPAN も、新しいメディア広報活動に転換する時となっている判断して、印刷物としての『フルゴスペル』の発行から、デジタルでの配信へチェンジしていくこととなりました。長い歴史の印刷物としての『フルゴスペル』の発行を停止し、デジタルでのホームページ中心の広報としていきます。

それに伴い、新しい組織運営も会員皆様と話しあってより良い祝福と希望ある活動を展開していくことをお祈りいたします。

FGBMFI JAPAN 全国大会 2024年

FGBMFI JAPAN 会長 保田 勝巳

★事前の準備

大会前にジョン・カレット氏からの、祝福のメッセージがあり、ヴィンセント師との事前の祈りと明確なミッション、アダム氏との分かち合いと祈りを積み重ねてきました。

★昨年からの流れ

2024年4月から9月まで毎月2回、**SCHOOL OF THE VISION**（ビジョンの学校）を12回のZOOM ミーティングを行ってきました。

8冊のテキストの邦訳を用いました。

これは、下記の第一の柱に基づいて遂行されました。



フランシス・オウス国際会長の3つの柱

1, SCHOOL OF THE VISION ビジョンの学校

POWER OF GOD 神の力

FULL GOSPEL 全福音

MIRACLES 奇跡

HEALINGS 癒し

POWERFUL DELIVERANCES 力強い解放

SPECIAL FORCES 特別な力

「しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」

(使徒の働き 1:8)

2, GLOBAL PRAYER 世界的な祈り

GOD'S ANSWER 神の応答

INTERCESSION とりなし

PETITIONS 請願

PROCLAMATIONS 布告

DECLARATIONS & PROPHECIES 宣言と預言

PRAYER ARMY 祈りの軍隊

「またわたしは、あなたがたがわたしの名によって求めることは何でも、それをしましょう。父が子によって栄光をお受けになるためです。」(ヨハネ 14:13)

3, GLOBAL MEDIA & PUBLICITY 世界的なメディアと宣伝

GOD'S KINGDOM 神の王国

BENEFITS 恩恵

PEACE 平和

PROSPERITY 繁栄

HEALTH 健康

FAMILY UNITY 家族の団結

SALVATION 救い

ADVERTISING TEAM 宣教チーム

「父が持っておられるものはみな、わたしのものです。ですからわたしは、御霊がわたしのものを受けて、あなたがたに知らせると言ったのです。」(マルコ 16:15)

★FGBMFI JAPAN 執り成しの祈り

『世界的な執りなし』が国内外の多くのクリスチャン、ミッション、教会からありました。香港の祈り→クリスチャン石破総理の就任世界的配信、日本への熱い祈り

★SNS を利用した伝道

これからは、LINE 利用した運営、紙とウェブのハイブリッドの運営をしていきます。ヴァインセント師の SOTV を基にしたレクチャー“究極の次元” (The ULTIMATE DIMENSION) もパワーポイントを多用しました。

★女性のリーダーのメッセージ

ヴァインセント夫人フーニ(Hoeni Syalom)さんは、家族特に女性についてご主人を支える立場を貫いて女性に対するミッションとして、LoFF (レディス・オブ・フェロウシップシップ) について語られました。フーニさんはインドネシア滞在の日本人伝道のために日本語聖書を今回の来阪で熱心に求められている姿を拝見しました。



★国際的な大会

今回の全国大会はインドネシア 2 名、台湾 2 名、ガーナ 1 名、中華人民共和国 1 名、韓国 1 名、計 5 ヶ国から 7 名が参加されました。



★今大会の骨子

- * 『大会中の夢』 → 走り続ける
 - * 礼拝への神様の導き
 - * 第2回定期会員総会
- ① FGBMFI JAPAN としての悔い FGBMFI JAPAN 会長として検証と悔い改めの祈り
教会との関係
 - ② FGBMFI のビジョン
 - ③ 歴史的な検証
 - ④ 3人の長老（シニアメンバー）創立からの経緯を語る
 - ⑤ メンズキャンプの功績と悔い改め
 - ⑥ 新しい東京チャプタープレジデントの理事就任

2024年全国大会レポート

FGBMFI JAPAN 事務局長

びわ湖南チャプタープレジデント長谷 俊和



2024年10月12日（土）から14日（月）の三日間、新大阪駅前のコロナホテル大阪で、FGBMFI ジャパンの全国大会が開催されました。大会中に受け取った恵みを、感謝をもって分

かち合いたいと思います。

ヴィンセントご夫妻

今回、インドネシア FGB の副会長、ヴィンセントご夫妻が参加して下さい、ご自身のビジネスの危機の際に神様に祈り、御声に従った時に奇跡的に危機から解放された証しや、奥様からの家族についての証し等、たくさんのお勧めをして下さり、とても励まされました。ヴィンセントさんはギターも非常に上手で、ギターを弾きながらの賛美も披露して下さい、とても恵まれました。また、「この集まりは、からし種のように小さな集まりだが、やがて大きな実を結ぶ。」と預言的に語って下さいました。一人ひとりのために手を置いて祈る時間も持って下さり、その時には素晴らしい聖霊の油注ぎを感じました。ヴィンセント師は今回の来日が初めてではなく、コロナ前の 2019 年にも来日しておられ、メンバーの教会のクリスマス会に参加して下さいました。今後もまたどこかの FGB の集会でお会いし、今回のような素晴らしい交わりを継続できればと思いました。インドネシア FGB からはこれまでたくさんの方々が大会に参加して下さいましたが、参加の度ごとにいつも大きな励ましを頂いて来ました。2026 年にはインドネシアで FGB の世界大会が開催されるとのことで、日本のメンバーを招待して下さいました。神様によって導かれ、時間とお金が与えられれば、是非参加させて頂きたいと思いました。

スクール・オブ・ザ・ビジョンの振り返り

FGB ジャパンは今年の 4 月から 9 月まで、「スクール・オブ・ザ・ビジョン」(SOTV) を行い、FGBMFI の創始者であるデモス・シャカリアンが書いた 8 冊の小冊子を読み、分かち合いながら、神様がこの団体に与えられたビジョンを確認してきました。大会 2 日目にスクール・オブ・ザ・ビジョンで受け取ったことを分かち合い、神様がこの団体に与えられた目的やビジョンに照らして、これまでの FGB ジャパンの歩みを振り返る機会を持ちました。

その中で、以前行っていたメンズキャンプの中で、聖書の内容と一致していない事が語られたり、教会に対して批判的な発言があったとの振り返りが複数のメンバーからあり、保田会長が代表して悔い改めの祈りをされました。これからも最初のビジョンに立ち返り、男性たちを建て上げ強め、一人ひとりが教会を建て上げる働きに積極的に携わっていかう、との方針が確認され、強調されました。

振り返りが終わり、次のセッションの冒頭で『永遠にあなたと』を賛美していた時の事ですが、賛美の中で突然天が開け、神様が私たちの賛美を喜んで受け入れ、聞いて下さっているのだと分かる経験をしました。主の前に捧げるこの賛美は永遠に続くのだと分かった時、感動して泣けて仕方有りませんでした。悔い改めの祈りの後でこの経験をしたことから、私たちの悔い改めの祈りを主が受け入れ、赦して下さいましたのだと気が付き、今後の FGB ジャパンのためにも大切な祈りを捧げる事が出来たのではないかと思います。

賛美チーム

今回も賛美チームの一員として奏楽の奉仕に携わせて頂き、主からの素晴らしい恵み、祝福を経験出来て感謝でした。前回まで賛美チームのリーダー的な役割を担って下さっていた二本樹さんが今回は参加出来ず、ドラム奉仕者も不在の状態で、奏楽はベースとキーボードだけになるかもしれませんでした。ところが、大会の1ヶ月ほど前に突然、東京の土屋さんから、ギター奏楽で参加したいという申し出がありました。土屋さんは非常に久しぶりの参加で、とても嬉しくもあり、驚いていましたが、お話を聞くと、大会前にFGBのメンバーの夢を見、久々に参加したいという思いが強くなって連絡して来られたそうでした。神様が思いもかけないところから働き人を与えて下さり、感謝でした。今回も、前回同様賛美チームのメンバーは多忙で、事前にリハーサルする時間はなく、ほぼぶっつけ本番の状態でしたが、奉仕者間に一致が与えられ、とてもスムーズに賛美が導かれ、素晴らしい賛美を捧げることが出来て感謝でした。主に栄光をお返しします！

朝のミーティング

全国大会に参加前、職場で大きなストレスを経験していました。今年に入って社長が交代し、担当しているISOの職務を重要な仕事として認めてもらえず、仕事をしていない、さぼっているように見なされ、仕事が更に増し加えられる傾向にあり、とてもストレスを感じていました。

二日目の朝のミーティングで開いた聖書箇所は、使徒2章のペンテコステの場面でした。

「『神は言われる。終わりの日に、わたしの霊をすべての人に注ぐ。すると、あなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。』」（使徒の働き 2章17節）

神様が「聖霊を注ぐ」と語られたように感じ、慰められました。

「『わたしがあなたの敵をあなたの足台とするまではわたしの右の座に着いていなさい。』」

（使徒の働き 2章35節）

神様が会社の全てを治め、妨げとなる敵の支配を踏み砕いて下さると受け取り、励ましを受けました。

「そこでペテロは彼らに答えた。「悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。」（使徒の働き 2章38節）

神様が「悔い改めなさい」と語っておられるように感じました。

敵が「お前はさぼっている。ダメだ。価値がない。」と語っている言葉ばかり聞いて、神様が語って下さっている言葉「私はあなたを愛している」「あなたの行いを知っている」といった言葉に立てていなかった事を悔い改めました。悔い改めたその時に、神様の愛が心に注がれることを感じ、大きな慰めと励ましを受け取りました。その後、参加された皆さんに会社のため祈って頂き、社長のためにも名前を挙げて祈って頂きました

おそれるな、わたしはあなたとともにいる

東京チャプタープレジデント 若月 薫



30歳で日本のビジネスマン伝道のビジョンを与えられたものの67歳になるまで荒れ野をさまよっていた私でした。しかし、このたびFGBの理事になることにより神様からカナンの地に臨むカレブのビジョンを与えられましたので、手ごわい敵のいるヘブロン、東京、の獲得をめざして出陣したいと思います。お祈りと励ましをお願いいたします。

私は30歳のとき、会社員生活に押しつぶされそうになっている日本のビジネスマンに真の神様を信じて歩むすばらしさを伝え、ともに励ましあいながらビジネスマン生活を送る、というビジョンを持ってアメリカ留学から帰ってきました。私をボーンアゲインに導いてくれたアメリカ人の牧師は別れ際に私にイザヤ書41章9-20節を贈ってくれました。「恐れるな、わたしはあなたとともにいる」

しかし、帰国後結婚し、こどもが3人生まれ、毎週教会に家族とともに通うのが精いっぱいという時期を送りました。ようやくFGBに巡り会ったものの、私は会社に見捨てられるのを恐れ毎日深夜帰宅の生活になり、そんな私を見ていた家族は私を救えぬ神から離れていったのです。

私にFGBの理事をして欲しいという話が来た時もその責任の重さを恐れる気持ちがありましたが、ヨシュア記1章、3章で主が繰り返し、繰り返しヨシュアに「恐れるな、わたしはあなたとともにいる」と呼びかける箇所を読んで背中を押されるようにお引き受けしました。



第35回全国大会ではインドネシアからわざわざ来てくださったヴィンセント師が、「行動する憐み」というタイトルの講演をしてくださいました。「憐みとは他人の痛みを自分のこととして捉え、その痛みを取り除くための行動を起こすまで至ることだ」と、彼は自分の証しを

踏まえ力説されました。確かに私は日本のうだつの上がないビジネスマンが会社の中で自分の居場所がないことを恐れる痛みを知っています。しかし、その私に何ができるというのか？しかも東京チャプタープレジデントでありながら東京にも住んでいないのに。

「恐れるな、私はあなたとともにいる。」(ヨシュア記 14 章) でヨシュアとともに偵察隊の生き残りであるカレブは強力な敵の住む約束の土地を敢えて取りに行きました。神様がともにいてくださることを信じて。そしてその通りになりました。

第 35 回全国大会で励まされたこと

大阪チャプター 堀井 修二



FGBMFI に加わったこと

私が FGBMFI に出会ったのは、1985 年 6 月アメリカからボブ・ビグノルド氏が私の教会に証しをする為に来てくださり。その時 FGBMFI の夕食会に招かれて出向いて行ったのが最初でした。

信徒が主体となって宣教活動をしている事にまず驚いたものです。

それ以来 FGBMFI のオープンミーティングや夕食会、全国大会等多くの活動に加えられ、ギターを弾いて賛美の伴奏をしたり、ソングリーダーを務めたり慣れないことの連続でした。

その頃、イエス様を知ることは聖書を学ぶ事だけでなく、イエス・キリストが生きて働いておられることを体感することが喜びであり、大きな力となっていると感じていました。それには聖霊が強く働いて係わっていると FGBMFI の活動を通して学びました。

FGB での訓練

私は FGBMFI の中で訓練され、育てられと思っています。

ミーティングでの賛美と証しの後行われるミニストリーでは、精霊を受けた人がバタバタと倒れ、異言が溢れ、癒しが現れ、悪霊を追い出すために何時間も祈り手が入れ替わり、悪霊に「出ていけ！」と迫り、悪霊から解放された人と共に喜び合う、毎回驚きと緊張、喜びに満ちた実践的な訓練でした。ただただ眠っている人達にイエス・キリストの愛と喜び知らせるためのトレーニングミニストリーでした。

FGBMFI 会員の熱量

今回の 2024 年第 35 回全国大会で、参加された皆さんの熱い熱量を感じました。

今思えば宣教に対する熱量です！言い方はおかしいかもしれませんが、FGBMFI のビジョンに準じた宣教の熱心さと言えいいでしょうか。

大会が進むにつれて、前述した様な FGBMFI 発足当時の事を思い出していました。

ヴィンセント師の熱い勧めと教え、それに STOV の学び、カリキュラム見れば凄いですね！クリスチャンとしての実践的な聖霊を深く知り、聖霊と共に歩むトレーニングですよ。翻訳や学びの実践にかかわられた方々、本当にご苦労様でした。ありがとうございました。機会があれば私も学んでみたいです。

島村氏が「収穫は多いが、働き手が少ない。働き手を送ってくださるよう祈ろう」と私たちによく奨めて下さっていたのを思い出します。私たちの周りには悩んでいる人、苦しんでいる人達。家族、や友人が本当に沢山います。そのような人達に聖霊と共に祈りを持って近づけるのは私達です。その手段の一つが今回大会で学んだことや、STOV の学びと実践なのかと思いました。私達にできる事、イエス様がなさったように。

究極の次元とは？

大阪チャプター 伊藤 俊明



第 35 回全国大会の中でゲストスピーカーのヴィンセント師は、「犠牲を払い、代価（リスク）を支払う意志がないと、キリスト教徒は究極の次元に到達できません。」と強調されました！

この時、私は、「さあ、主を賛美しましょう！Come Let Us EXALT HIM」（デモス・シャカリアン著）を示されました。

「私たちの究極の次元は、イエスと一つになることで、私たちがイエスのように生き、イエスが歩まれたように歩き、イエスがされたように奇跡を行い、御父の御心を知り、神が定めた終末の目的を達成するためにすべてを喜んで犠牲にすることができるようにすることです。そしてその次元を歩むことは祈りと賛美から始まります。」（48 ページ）

気づき！

そして、気づきました。この大会での凄さは、賛美だと！

① 讚美リーダーが聖霊に満たされて進行していました。

- ② 奏楽も東京から加わったギタリストによって、“詩篇”のマスキール（指揮）そのものでした。
- ③ 私たち参加者会衆も霊、魂、体が喜びに充ち溢れました。

デモスの祈り

「主よ、私たちの賛美を受け入れてください。私たちは、私たちが行うすべてのことにおいて主を讃美します。私たちは今、主が何よりも主あなたを求めたいという願望を私たちに与えてくださるよう、非常に具体的な方法でお願いします。そうすれば、私たちはあなたの栄光のために喜んで犠牲を払い、この終末の世代に仕えることができるのです。」(52 ページ)

私が受け取ったビジョンとは？

“いつものように、全国大会が終わって、ほっとして一息ついて、また、元の生活に戻ります。もうこのような繰り返しを止めましょう！”と私自身に言い聞かせています！

全国大会では、セッションとともに、朝の聖書輪読、夜のフェローシップタイムがあります。様々な賜物を持った仲間がいて、どんな悩みも打ち明け、喜びを共にする良い機会となりました。特にメンバーの雑多な賜物を再発見し、その賜物をミッションに用いられたら凄いと震撼しました！

賜物を活かす原点は、

- ◎メンバーから頼まれた「無茶振り」を兎に角引き受けることです。
- ◎ペアを組むことです。イエス・キリストは弟子たちを二人組でそれぞれ遣わされました。
- ◎毎日続けることです。「**継続は力なり！**」

以上の三点です。

つまり、私が受け取ったビジョンとは、デモスのビジョン貫徹のためにメンバーと己の賜物の遂行です！

「神の賜物と召命とは変わることがありません。」(ローマ 11:29)

* 注意点

賜物は神から与えられたものです。主の御用のためのものです。決して高ぶってはなりません。特に霊的高ぶりは傲慢を生じます。組織を分断します。預言、異言の解き明かしの賜物は、霊的な支配者にならない謙虚さが必須です。

「死んだはえは、調合した香油を臭くし、発酵させる。」(伝道者 10:1)

究極の次元 デモス・シャカリアン著

講師：ヴィンセント・M・ウィジャヤ師



- ❖ 究極の次元とは...キリストとの完全な一体性、神との完全な一体性です (p.24,29)
- ❖ 究極の次元とは何ですか？
- ❖ 究極の次元とは、イエスと一体になることです。そうすることで、父なる神の意志を知り、神によって定められた目的を達成するためにすべてを犠牲にする覚悟で、イエスが生きたように生きることができるようになります (p.27)
- ❖ 非常に強力で、非常に劇的で、非常に素晴らしく、限界のない次元、まったく新しい次元です。この新しい次元では、すべての人が話すことができ、毎日毎分聖霊が自分の中に宿られます。(p.5,17)
- ❖ イエスが天に昇ったとき、私たちは新しい次元に入りました。イエスは、時間と空間

に制限されず、人間の中に住まれ、常に人間と寄り添う「慰め主」(聖霊)を送ると約束されました。

究極の次元の完全なメッセージ

- ❖ 「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます。父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛しました。」
(ヨハネ 15:7,9)
- ❖ デモスはこう言いました。「この聖句に含まれる真の意味と霊的啓示が、あなたがたがこれを読むときに、あなたの霊の中で爆発することを祈ります！」
- ❖ これがこの本の完全なメッセージです。イエスにとどまり、イエスの言葉をあなたの中にとどめてください。キリストは明らかに、ご自身の祝福された人生の奥義を私たちに与えてくださいました。ヨハネ 15:7,9 で、究極の次元の奥義を私たちに与えてくださいました。(p.49)
- ❖ トータル メッセージに関連するその他の聖句:
- ❖ 「神のうちにとどまっていると言う者は、自分でもキリストが歩まれたように歩まなければなりません。」
(Iヨハネ 2:6)
- ❖ 「だれでも行き過ぎをして、キリストの教えのうちいとはどまらない者は、神を持っていません。その教えのうちにとどまっている者は、御父をも御子をも持っています。」
(IIヨハネ 9)
- ❖ 「しかし、助け主、すなわち父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、また、わたしがあなたがたに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。」(ヨハネ 14:26)
- ❖ 究極の次元は誰に利用可能か?
- ❖ 究極の次元は、この終末の時代にすべてのクリスチャンに利用可能です。しかし、この次元を経験できるのは、神の民のうちのほんの一握りの人々だけです。(特別な人々)。(p.21)
- ❖ 特別な人々とは、神自身が提供しなければならない究極のもの以外には満足しない人々です。(p.22)
- ❖ 神の究極の次元の一部となる準備ができ、その究極の次元への出発点となることを望み、その意志を持つクリスチャンは…決断します…(p.24)、その決断とは、犠牲を払い、代価を支払う意志です。(p.24)
- ❖ イエスは私たちの模範です。パウロやキリストの使徒たちも同様です。殉教者たちはしばしば不当に投獄され、火あぶりにされ、油で煮られました。彼らはイエスの為にあれほど苦しんだのに、我々のうち誰がそうするのでしょうか?… (p.28)

- ❖ 使徒パウロは、究極の次元を持つ特別な人々の最高の例です（パウロの経歴）
- ❖ パウロはキリストのために毎日死に直面しました。リストラでは石打ちにされ、死にそうになりました。フィリピでは殴打されました。救い主のために斬首されることもいといませんでした。パウロは、イエスのためにすべてを犠牲にし、苦しみに耐える覚悟ができていたため、多くのことを成し遂げました。（p.29）
- ❖ 「・・・19 私の労苦は彼らよりも多く、牢に入れられたことも多く、また、むち打たれたことは数えきれず、死に直面したこともしばしばでした。ユダヤ人から三十九のむちを受けたことが五度、むちで打たれたことが三度、石で打たれたことが一度、難船したことが三度あり、一昼夜、海上を漂ったこともあります・・・ 労し苦しみ、たびたび眠られぬ夜を過ごし、飢え渴き、しばしば食べ物もなく、寒さに凍え、裸でいたこともありました。」（Ⅱコリント 11:23 ～ 27）

なぜ究極と呼ばれるのでしょうか…?(1)

- ❖ なぜ究極と呼ばれるのでしょうか？ この次元では、各人が個人的に神の声を聞き、毎日毎分聖霊が自分の中に宿るからです。（p.17）
- ❖ 第一次元--族長と預言者の次元で、神の声を聞いたのはほんのわずかでした。（p.17）
- ❖ 第二次元--イエスが奇跡を行うのを見たり、イエスと話したり、イエスが話すのを聞いたりできるほど近づくことができたのはほんのわずかでした。（p.17）
- ❖ 最初の 2 つの次元は当時強力で有意義でしたが、聖霊の新しい次元があらゆる人の中に宿り、霊的な爆発的な突破口において最初の 2 つをはるかに上回りました！（p.17）

なぜ究極の次元と呼ばれるのでしょうか?(2)

- ❖ なぜ究極の次元なのでしょう？ 究極の次元に到達した人々に対してデモスが語ったことを注意深く見てください。
- ❖ 神の性質は私たちの性質となり、神の言葉は私たちの言葉となり、神の知識は私たちの知識となり、神の愛は私たちの愛となり、神の信仰は私たちの信仰となります。（p.25）
- ❖ そして私たちは再び具体的な言葉で預言し、神の知識を与えられ、未来の詳細なビジョンを見、神が直接私たちに語りかけるのを聞きます。（p.25）
- ❖ 私たちはもはや神のパートナーではなく、神と一体となる。私たちは超自然的な力を持つ：神の奇跡を起こし、神の偉大な業を成し遂げ、自信と権威をもって神の言葉を語ります（p.25）
- ❖ 上記の次元よりも高い次元は他にあるのでしょうか？
- ❖ この次元をどこに適用すべきでしょうか？
- ❖ キリストのような人生（キリストとの一体性）の顕現は、家族、仕事、教会の奉仕、

宗教機関での奉仕（例：FGBMFI、祈りのネットワークなど）、民間および国家機関、市場（政府、ビジネス、貿易、音楽、芸術、政治など）など、どこにいても適用する必要があります。

- ❖ この究極の次元が顕現するところならどこでも。人々は、キリストの性質、言葉、知識、愛、信仰が私たちの日常生活から放射され、輝いているのを見るでしょう。
- ❖ この究極の次元にいつ到達できるのでしょうか？
- ❖ キリストと一体になるプロセス（究極の次元）は生涯にわたるプロセスです。罪深い性質から神聖な性質への変化は生涯にわたるプロセスです。このプロセスは聖化または浄化と呼ばれます。聖霊の導きに従い従うなら、この次元に到達できます。
- ❖ 「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました」（Ⅱコリント 5:17）。
- ❖ 古い人間は罪深い性質を持つ人間であり、新しい人間は神の性質を持つ人間です。
- ❖ 「私は言います。御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。…もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。」（ガラテヤ 5:16;25）

究極の次元に到達する方法(1)

- ❖ すべてを神に委ねる意志。神の計画のために苦しみ、犠牲を払う意志。将来のいつかではなく、今です！ (p.30)
- ❖ 究極の次元は、それを望む人なら誰でも手に入れることができますが、献身、犠牲、従順の意志によってのみ実現します。 (p.30)。例：ヨシュアとその部下は従順で、7日間町を歩き回り、7日目に7つのラッパを吹くように命じられました。すると、エリコの城壁が崩れ落ちました (p.30)
- ❖ 情熱とビジョン。これは、ほとんど使われていないクリスチャンと大いに使われているクリスチャンの違いでもあります。情熱とビジョンの違いを生み出します。私たちは何よりもイエスと一つになることを望まなければなりません。 (p.35)

ウィジェットに対する情熱とビジョン、神が提供してくださるものの貧弱なコピー (1)

- 「世界は、神が提供してくださるものの粗悪なコピーで、どれほどうまくやってきたことでしょうか。認めるのは恐ろしいことですが、世界は、唯一にして真の神である私たちの神のために、私たちが行ったこと以上に、彼らの神々により多くのことをしてきました。(p.22)
- 世間知らずの人にとって、ウィジェット(ビジネスマンを興奮させるあらゆる製品やサービス)は、彼の神かもしれません。彼は自分のウィジェットを信じ、自分のウィジェットのために、夜も昼も、週7日も、毎週、何ヶ月も、必要なら何年も休みなく働きます。(p.24)

- 彼は自分のウィジェットを隅々まで知っています。彼は会う人すべてに自分のウィジェットについて話します。彼は、それがいかに優れているか、何ができるか、そしてなぜ自分のウィジェットを自分のものにすべきかを彼らに話します。(p.22)

ウィジェットに対する情熱とビジョン、それは神が提供して下さるものの貧弱なコピーです。(2)

- 「ビジネスマンは自分の製品に非常に熱心で、努力を惜しまず、あらゆる手段を尽くし、あらゆる形で持っているお金をすべて使い、世界中が自分の製品を知り、受け入れるようにします。(p.22)
- そして、彼の努力から、しばしば世俗的な「奇跡」が生まれます。ほとんど何もないところから始めて、彼は財産を築き、仕事を提供し、時には国際的に有名になります…(p.22)
- H.R ペローは、1962年に1,000ドルで自分の会社E.D.Sを設立しました。1984年に、彼はそれをゼネラルモーターズに10億ドルで売却しました。それは驚異的でした!(p.23)
- 爆発的なブレイクスルーは、製品が彼らの情熱であり、世界が彼らのビジョンになったときに起こります。
- もし私たちが世界よりも良いものを提供でき、何十億もの人々がイエスについて聞くのを待っている市場があるなら、なぜ世界は、私たちが唯一の真の神を紹介するよりも、自分たちの神々を紹介する方が上手なのでしょう吗?(p.23)
- イエスの警告に留意してください!
- 「人は、たとえ全世界を手に入れても、まことのいのちを損じたら、何の得がありません。そのいのちを買い戻すのには、人はいったい何を差し出せばよいでしょう。」(マタイ 16:26)
- デモスは私たちに尋ねました。「さて、皆さんに尋ねます。これらのビジネスマンは、私たちが仕える神よりも大きな市場や、より魅力的なウィジェット(製品)を持っているのでしょうか?」
- H.ロス・ペローの部品を必要とする人は、イエスを必要とする人よりも多くいるのでしょうか?
- 人間が作ったウィジェット(製品)でイエスに匹敵するものはあるのでしょうか?

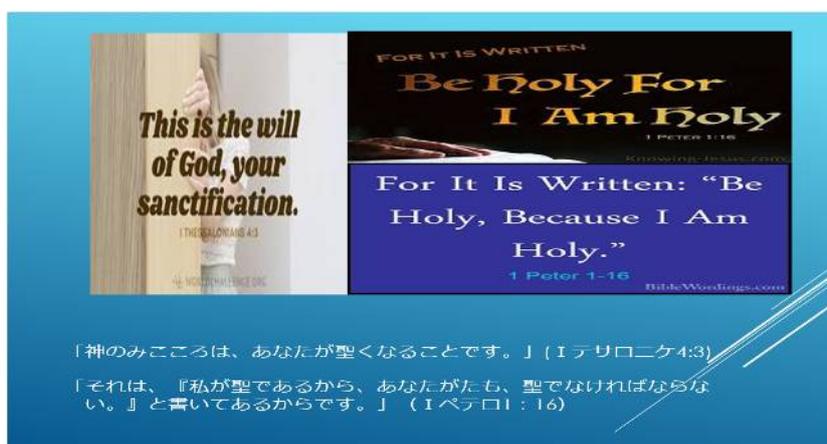
究極の次元に到達できなかった破綻

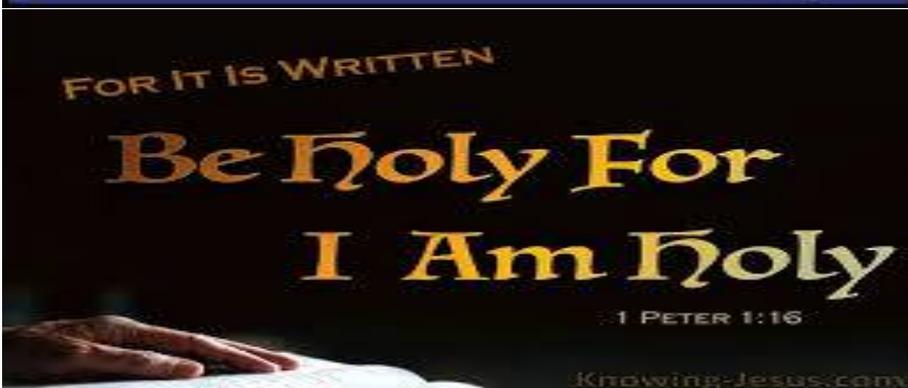
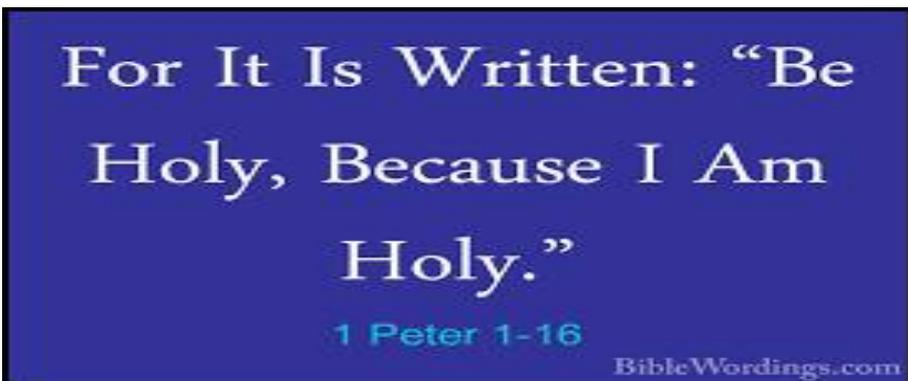
- 「世界はウィジェットを信じる時、すべてを危険にさらします。ウィジェットのために喜んですべてを危険にさらす、特別な人々が常に少数存在します。情熱のために人生を犠牲にして捧げる少数の人々には、特別な突破力が生まれ、彼らは世俗的な大成功を収めます。
- 今日のキリスト教徒は、神を何よりも求める、あるいはイエスとの完全な一体感を求める

情熱のために人生を犠牲にして捧げる同じ熱意、同じ意志を示していません。それは非常に悲しいことであり、究極の次元に到達する最大の失敗となります。

・犠牲を払い、代価（リスク）を支払う意志がないと、キリスト教徒は究極の次元に到達できません。(p.24)

- ・ 究極の次元に到達する方法 (2)
- ・ 罪を克服し、罪に打ち勝つ。イエスは罪のない人です。(ヘブル 4:15)。罪（目に見えるものも目に見えないものも）は、私たちが神から引き離します。(イザヤ 59:1-2)。神から引き離されると、私たちは神と一体になれません。究極の次元は達成されません…聖霊の導きと指導に従うことが必要です。(ガラテヤ 5:17-18; 24-25)
- ・ …、肉と霊のすべての汚れから自分自身を清め、神を畏れて聖さを完成させましょう。(IIコリント人 7:1)
- ・ 神の本質 (実体) は聖なるものです。聖なる方は聖なる者とのみ結びつくことができます。(Iペテロ 1:16)
- ・ 「見よ。主の御手が短くて救えないのではない。その耳が遠くて、聞こえないのではない。あなたがたの咎が、あなたがたと、あなたがたの罪が御顔を隠させ、聞いてくださらないようにしたのだ。」(イザヤ書 59:1-2)
- ・ あらゆる形の罪（目に見えるもの、目に見えないもの、心の中にあるもの）は、私たちが神から引き離す可能性があります。私たちは日々の生活の中で、刷新と浄化を必要としています。





「神のみこころは、あなたが聖になることです。」(Iテサロニケ 4:3)

「それは、『私が聖であるから、あなたがたも、聖でなければならぬ。』と書いてあるからです。」(Iペテロ 1:16)

行動する憐れみ

ヴァインセント・M・ウィジャヤ師

憐れみは、あなたの体と精神の健康に良いものです。それだけでなく、他の人を助けることは気分が良く、あなたの人生の目的と意味をよりよく感知することにもつながります。

レイチェル・ゴールドマン

(ミシガン大学のアメリカ人科学教授)

憐れみとは何か？

- ❖ 憐れみとは、他の人の苦しみに気づいて同情し、それを和らげたいと願う気持ちです (メリアム・ウェブスター辞典)
- ❖ 憐れみとは、他の人の苦しみや不運に対して強く感じる同情と悲しみ、そして助けたいという願う気持ちです (ケンブリッジ上級学習者用辞典&類語集)
- ❖ 憐れみとは、他の人の苦しみを理解し、助けるために行動を起こすことです。それは、苦しんでいる人や困っている人に対する愛の具体的な表現です (コンパッション・インターナショナルと聖書プロジェクト)
- ❖ 新約聖書ではギリシャ語の「ELEOS」が 28 回使われており、多くの場合「憐み」と訳されています。ELEOS という言葉自体は、惨めな人や苦しんでいる人に対する憐み、親切、善意、そして彼らを助けたいと願う気持ちと結びついたものと定義されています。
- ❖ ある日、エルサレムとエリコの間のどこかの道端で、裸で殴られている男がいました。強盗に襲われ、男は半殺し状態でした。
- ❖ 司祭が近づいてくるのを見て、男はほっと息をつきました。司祭ならきっと立ち止まって助けてくれるはずですが。しかし、司祭が道の反対側に渡っていくのを見て、ほっとしたのもつかの間でした。
- ❖ レビ人もまもなく通りかかりましたが、男がすぐに治療を必要としていることを無視しました。サマリア人、つまり善きサマリア人が男の痛みを見て憐れみ、やっとなんか救われました。
- ❖ 「近寄って傷にオリーブ油とぶどう酒を注いで、ほうたいをし、自分の家畜に乗せて宿屋に連れて行き、介抱してやった。」(ルカ 10:34)

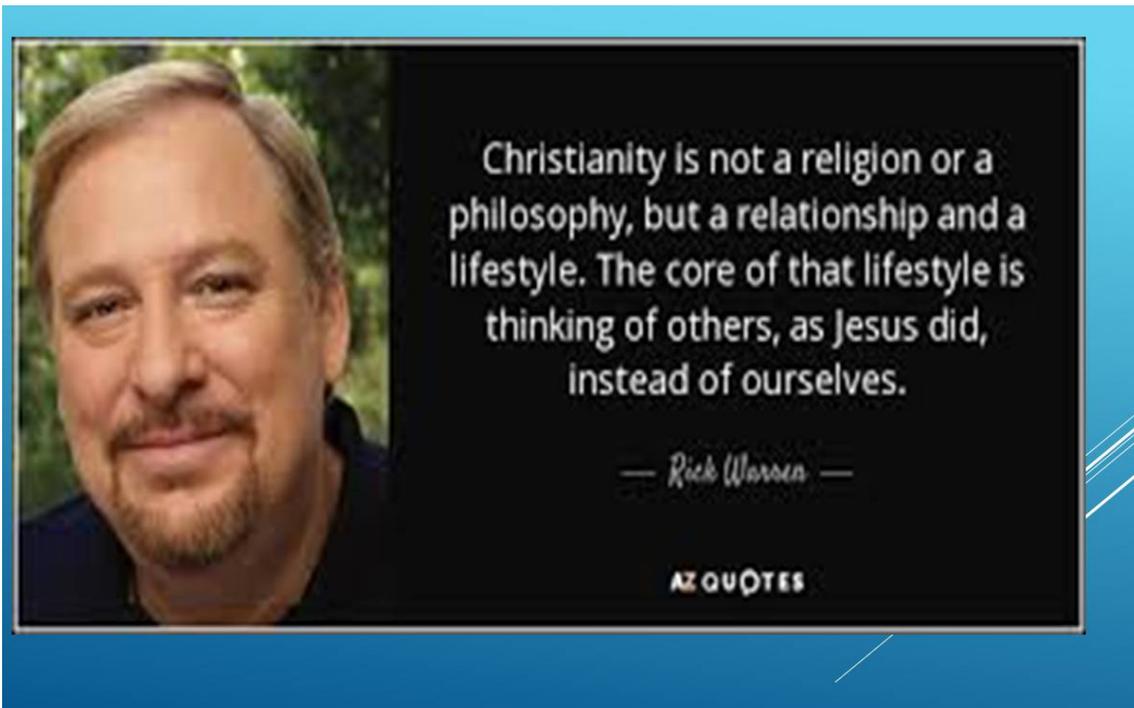
その瞬間、善きサマリア人は憐れみを持って行動しました。彼はその男の状況を我が身のこととして受け取り、その男の苦悩を理解しただけでなく、それを止めました。私たちも、助けを必要としている隣人のために同じことをするように求められています。イエスの言葉を借りれば、「あなたも行って、同じようにしなさい。」(ルカ 10:37)

なぜ私たちは憐れみのある人間になるべきなのでしょう？

- ❖ 私たちはキリストの弟子なので、弟子は師匠の真似をしなければなりません。師匠が慈悲深く、思いやりに満ちているなら、弟子もそうです。私たちのライフスタイルは師匠に従う必要があります。
- ❖ 私たちの主イエスは真の与え主です、神聖なアガペーの愛を持っています。神は私たちに愛し方の例を与えてくださいました。私たちの神が真の与え主であるなら、弟子たちもまたその性格を持っている時喜びます。
- ❖ イエスは私たちが受け取る者ではなく、与える者の性質を持つことを望んでおられます。パウロは使徒の働き 20:35 で、このことをはっきりと述べています。主イエスの言葉を思い出してください。主イエスは、受けるよりも与えるほうが幸いである、とおっしゃいました。神は、私たち全員の中でこの新しい性格を建て上げてほしいと願っておられます。私たちの人生の焦点を私たち自身ではなく他人に当てる新しい性格を。「私たちはひとりひとり、隣人を喜ばせ、その徳を高め、その人の益となるようにすべきです。キリストでさえ、ご自身を喜ばせることはなさらなかったのです」
(ローマ 15:2-3)

イエスから学ぶこと；真の与え主、そして憐れみ深く、慈悲深い神

- 「また、群衆を見て、羊飼いのいない羊のように弱り果てて倒れているかれらをかawaiiそうにおもわれた。」 (マタイ 9:36)
- イエスは舟から上がると、多くの群衆を見、彼らを深くあわれんで、彼らの病気をいやされた (マタイ 14:14)
- イエスは弟子たちを呼び寄せて言われた。「かawaiiように、この群衆はもう三日間もわたしといっしょにいて、食べる物を持っていないのです。彼らを空腹のまま帰らせたくありません。途中で動けなくなるおいけないから。」 (マタイ 15:32)
- イエスはかawaiiように思って、彼らの目にさわられた。すると、すぐさま彼らは見えるようになり、イエスについて行った。(マタイ 20:34)



キリスト教は宗教でも哲学でもなく、人間関係とライフスタイルです。そのライフスタイルの核心は、イエスがしたように、私たち自身ではなく他人のことを考えることです。 - リック・ウォーレン

憐れみを示す場所とタイミング

- ❖ 憐れみと慈悲深い人間として、私たちはどこにいても憐れみを実行する義務があります。家族、職場、教会の礼拝、FGBMFI、National Prayer Networks などの宗教機関の奉仕活動、民間および国家機関、市場、政府、ビジネス、商業、音楽、芸術などにおいて…
- ❖ FGBMFI で行っているような市場での奉仕への召しは非常に広範囲にわたります。憐れみのあるライフスタイルをどこでも実行でき、この憐れみを実行するのはいつでも機会があればできます、朝目覚めてから眠りにつくまで、人生を通じて…イエスは地上での宣教活動中、どこへ行ってもそれを実行しました。私たちはイエスの足跡をたどるでしょうか？

憐れみの影響

- 与えることは気持ちがいい。研究者たちは、必要としている人にお金を与えることは、自分のために使うよりももっと大きな幸福感のある見返りを生み出すことを発見しました。
- 憐れみのある人は長生きする。ある研究によると、他人のことを思いやることからボランティアをする人は、ボランティアをしない人よりも長生きする傾向がある。

- ・ 憐れみは目的のある人生に貢献する
- ・ 憐れみは人間関係を改善する。研究によると、憐れみは人間関係の成功と満足度の重要な予測因子のようである。

憐れみはそれ自体では完全ではなく、揺るぎない正義と罪に対する怒り、そして神聖さへの欲求を伴わなければなりません。(ビリー・グラハム)

(アメリカの偉大な伝道者、20 世紀で最も影響力のあるキリスト教指導者の 1 人)

人生の証し

ヴァインセント・M・ウィジャヤ師

(A)

- ❖ それはかなり昔のこと、1997 年から 1998 年頃にインドネシアと周辺のアジア諸国が大きな経済危機に見舞われた時期に起こりました。
- ❖ 私は破産の危機に直面していました。当時持っていたすべての所有物や資産で、すべてを売却したり清算したりしても、返済できないほどの巨額の負債を抱えていました。
- ❖ この巨額の負債は、一夜にして、あるいは非常に短期間で金持ちになりたいという願望から始まりました。負債を返済できるかどうか、あるいは最悪の事態が起こった場合のことを考えずに。
- ❖ 私は、株式の価値の 10%を現金で預けるだけで済むという制度を提供している金融会社から融資を受けました。
- ❖ 貪欲、つまり金持ちになりたいという願望や欲望は、私たちを罠に陥れます。
- ❖ 私たちの国で大きな政権交代があり、最悪の社会不安の時期が訪れました。インドネシアは、経済、社会、政治の分野で不安定な国とみなされています。
- ❖ 株式市場に多大な影響がありました。中央指数は大幅に下落しました。株式市場全体が最低点まで下落しました。

(B)

- ❖ インドネシアは、さらに深刻な金融危機に陥り、銀行融資の金利が年率 70~80%に達しました。
- ❖ 私の投資総額は、当初の価値の半分以下になりました。
- ❖ この状況では、投資の回収には長い時間がかかります。私の精神はひどく落ち込みました。そして、喜びは完全に消え去りました。
- ❖ 私は、この問題を解決する方法を考えながら、苦勞し続けました。貸し手に、財務再編と再調整、または債券/証書による株式ポートフォリオの変更などの他の金融ツールを提案しようとしていました。
- ❖ しかし、私の提案は貸し手（融資機関）によって承認されず、拒否されました。
- ❖ 同時に、私はキリスト教の宗教活動に積極的になり、いくつかの礼拝の礼拝リーダー

になり、いくつかの祈祷会を設立して参加するなどしました。

- ❖ 私は、神の助けを求めて熱心に祈り、断食しました。そして、ある伝道師のことを思い出し、彼に電話することにしました。

(C)

- ❖ この神の人/牧師は、飲食を断つ 40 日間の断食を終えたばかりでした。彼がそうしたのは、主イエスがそうするように言われたからでした。
- ❖ 私たちが初めて会った数日後、彼は電話をしてきて言いました。神が彼に語りかけ、私が解放されるためには、北ジャカルタの貧しい人々に 21 日間連続で食事を与えなければならないと告げた、と。
- ❖ もちろん、貧しい人々に食事を与えることと借金を返済することには関係がないことは分かっていたのですが、借金の解決策/逃げ道が切実に必要でした。私は彼の助言に従いました。
- ❖ これらすべての背後にある主の意図を理解できず、ただ忠実に従いました。それ以来、詩篇 41:1-4 は私のレーマの聖句、つまり言葉が私の人生にとって現実となる聖句になりました。
- ❖ 私は北ジャカルタのいくつかの場所で調査を行い、最終的にマルンダという特定の場所を見つけました。
- ❖ 実際、この給食活動を行うにあたり、場所、人々、交通手段、天候、ケータリングサービスなど、あらゆる面で神の助けを受けました。

(D)

- ❖ 数か月間、給食プログラムを実行した後、突然、融資機関から電話がかかってきました。借金には非常に大きな利息が積み重なっており、積み重なった未払い利息は元金とほぼ同額でした。
- ❖ 融資機関の責任者と会った結果は、私の人生で経験した奇跡の最大の瞬間の 1 つとなりました。
- ❖ 罰金と未払い利息の全額が貸し手によって免除されました。さらに、元金の大幅な減額または割引も受けました。結局、借金総額の 30 ~ 40% しか支払わなくて済みました。一部の不動産で支払うことで、残りの借金は全額返済されました。借金がなくなりました。なんという奇跡でしょう。主を讃えます。
- ❖ 神は私を危機から解放してくださいました。これが起こらなかつたら、私は一生借金を背負わなければならなかつたでしょう。この経験から、私は神と神の言葉への従順と完全な信頼について学びました。困っている人への思いやりを持つことを学びましょう。聖書にはこうあります。「主はわざわいの日にその人を助け出される。」(詩篇 41:1)

詩篇 41:1-4 (1)

- 幸いなことよ。弱っている者に心を配る人は、主はわざわいの日その人助け出される。主は彼を見守り、彼を行きながらえさせ、地上でしあわせな者とされる。どうか彼を敵の意のままにさせないでください。主は病の床で彼をささえられる。病むときどうか彼を。
- 貧しい人や困窮する人に憐みをかける人には、主は祝福、保護、供給、自由、回復、癒し、健康を約束しておられる。

詩篇 41:1-4 (2)

- この聖句の「貧しい」という言葉には、3つの意味があります。1. 経済的に貧しい。2. 霊的に貧しい。これは、神の言葉から真理を発見していない人、または神の道にいたけれども今は脱落して神の道から外れてしまった人です。3. 思いやりと愛情を受けられない人、または差別的または不公平な扱いという圧迫に対して無防備な小さな人々です。



神が私たちすべてを祝福してくださいますように

FGB ジャパン 2024年度 第2回定期会員総会

議 題

日時：2024年10月13日（日）11:00～13:00

場所：大阪府大阪市東淀川区 大阪コロナホテル 100C 会議室

議事：1. 開会（資料配布） 祈りと賛美

2. FGB ジャパン会長よりのお勧め

3. 審議事項

(1) 理事、監査役の任命

(2) 活動報告（2024年1月以降）

(3) 2025年度 第1回定期会員総会 日時等

(4) 2025年度 第2回定期会員総会、全国大会 日時等

4. 報告

2024年下半期の活動方針

審 議

1. 開会（資料確認） 祈りと賛美

2. FGB ジャパン会長よりのお勧め

3. 審議事項

(1) 理事、監査役の任命

(2) 活動報告

2024年1月以降10月初旬まで

① 理事会（保田会長、島村副会長、長谷事務局長、上坂財務局長、甲賀理事、伊藤勝弘理事、中村理事、二本樹理事）

第59回（2024年1月20日）～第61回（10月7日）

* 二本樹理事は第59回～第61回に出席

② SOTV(スクール・オブ・ザ・ビジョン)について

・FGBMFI 国際本部のジョン・カレット国際副会長を霊的なメンターとして進められ、

また、デモス・シャカリアンが神様から受けた以下のメッセージが、SOTVの中で語られた。

「私はあなたに
わが子を与えた。
その聖名を授けた。
その権威を授けた。
これ以上は与えられない。」

・このことを確信して、SOTVに以下のように取り組んだ。

【日程】

第1週 4月15日(月) 21:30~22:30
第2週 4月22日(月) 21:30~22:30
第3週 5月13日(月) 21:30~22:30
第4週 5月27日(月) 21:30~22:30
第5週 6月10日(月) 21:30~22:30
第6週 6月24日(月) 21:30~22:30
第7週 7月8日(月) 21:30~22:30
第8週 7月22日(月) 21:30~22:30
第9週 8月19日(月) 21:30~22:30
第10週 8月26日(月) 21:30~22:30
第11週 9月9日(月) 21:30~22:30
第12週 9月30日(月) 21:30~22:30

【セッションのテキスト】

4月15日(月)『地上最大の成功者』
4月22日(月)『研ぎ澄まされたビジョン』
5月13日(月)『リバイバルの新しい波 あなたの財政において』
5月27日(月)『究極の次元』
6月10日(月)『世界最大のビジネス』
6月24日(月)『トミー・ヒックスの夢』
7月8日(月)『神の栄光を見よ』
7月22日(月)『神聖な人生』①はじめに~第4章
8月19日(月)『神聖な人生』②第5章~第8章
8月26日(月)『さあ、主を賛美しましょう』①はじめに~第4章
9月9日(月)『さあ、主を賛美しましょう』②第5章~第8章+著者について
9月30日(月)卒業式(卒業証書授与)

- ・また、FGBMFI ASIA PACIFIC の、SOTV のコーディネーターアダム・テジジャ氏 (Adam Tedija) と奥様が、2024年3月31日から4月9日に来日されました。東京では、東京チャプタープレジデント若月氏と保田会長が、FGBMFI JAPAN の活動、特に SOTV 等について意見交換をしました。また、京都では、伊藤アドバイザー、鈴鹿チャプタープレジデント渡邊氏と保田会長が意見交換することができました。その後も、アダム氏と日本のメンバーとは、FGBMFI 国際本部のジョン・カレット国際副会長を交えて、ZOOM、WhatsApp を用いて情報共有や意見交換をしてきました。

(以下は、SOTV の中で語られた主なメッセージ)

- ・定期的なミーティング (ルーティン) を行なうのも大切で、継続にはパワーが要る。しかし、さらに一步踏み出しませんか! というのが SOTV の趣旨。
- ・大切なのは神様からのコーリング。その中を歩むのが祝福の秘訣。それぞれが受けたコーリングは様々だが、それが重要。それを握って歩むことが大切。
- ・デモスのビジョン (神様から受け取った幻、啓示) の、霊的な理解を深めることが目標。
- ・SOTV に参加することで油注がれ、職場や家族に変化が生じた。霊的に研ぎ澄まされ、敏感になる。
⇒教職者、聖職者だけではなく、普通の信徒が収穫の働きに用いられる。

③対外的活動

(FGBMFI 国際本部)

三本の柱で、FGBMFI 国際本部は、権威、聖名、御子、3つのファクターで、具体的なミッションとして、下記の項目に取り組んでいます。

三本の柱

- ・権威 SOTV
 - ・聖名 国際的な祈り
 - ・御子 国際的なメディアと出版
- ◎国際会長がマリオ・氏からオウス氏へと引き継がれ、組織運営が健全な方向へと変化しています。
- ◎霊的な面では、マリオ・ガルシア氏が、FGB を霊的にデモスのビジョンに立ち返らせるために、神様からの召しを受けて「スクール・オブ・ザ・ビジョン」を立ち上げ、それを受け継ぎジョン・カレット国際副会長を中心に活動を進めています。

- ◎「スクール・オブ・ザ・ビジョン SOTV」のキーワードは、聖霊の油注ぎ、聖書の原則の適用、FGB にとって、癒しと聖霊による著しい奇跡が重要。
- ◎『研ぎ澄まされたビジョン』は、SOTV の重要なテキストの一つ。(テキストは全 10 冊)
- ◎「スリーピング・ジャイアンツ」は SOTV の重要なキーワードの一つ。
⇒「スリーピング・ジャイアンツ」とは、教会の外に出ずに眠った状態のクリスチャンを指す)
- ◎FGBMFI 世界大会 ホンジュラス サンペトラスーラ 7月18日～20日
ZOOM ミーティングに参加

(FGBMFI ASIA PACIFIC)

- ◎FGBMFI フィリピン全国大会 5月16日～18日 ミンダナオ島カガヤン
保田会長
- ◎FGBMFI ASIA PACIFIC Firewall ZOOM meeting：随時参加
- ◎FGBMFI ASIA PACIFIC Leaders ZOOM meeting：随時参加
- ◎FGBMFI マレーシア ZOOM meeting：随時参加
- ◎FGBMFI インドネシア ZOOM meeting：随時参加
- ◎FGBMFI フィリピン ZOOM meeting：随時参加
- ◎FGBMFI マレーシア ジョニー・ウー氏召天：ZOOM 葬儀参加
9月26日 17時15分 (マレーシア時間)

(3) 2025 年度 第 1 回定期会員総会

日 程：2025 年 3 月 15 日 (土) (予定)

候補地：滋賀県 (検討中)

(4) 2025 年 第 36 回 FGB ジャパン全国大会

及び、2025 年度第 2 回定期会員総会

日 程：2025 年 10 月 11 日 (土) ～10 月 13 日 (月) (予定)

候補地：大阪市内、又は滋賀県 (検討中)

4. 報告

2024 年下半期の活動方針

- ① SOTV の取り組みについて
- ② 理事体制について
- ③ 理事の役割分担について

SOTV

- ④ 委員会の設置について
ホームページ
- ⑤ 宣教フォーラム・イン三重
JCE 10月14日(月)～15日(火) 三重県四日市市で開催
- ⑥ 海外との交流
FGBMFI メンバーの来日
ZOOM を通して
- ⑦ 他ミッションとのコラボレーション
JCE、OM 等
- ⑧ チャプターミッションについて
鈴鹿チャプター クリスチャンカフェ「ピリポ」
- ⑨ 各チャプター単独、共催で開催される地域主導型オープンミーティングについて
- ⑩ 新チャプターについて
外国人の入会
- ⑪ 会員増殖について
入会推進について
FGB の DNA を浸透させる (証し+ α) SOTV の推進
- ⑫ アウトリーチ (チャプターの増加を目指して) について
11月7日 東京
- ⑬ 出版物について
SOTV で用いられたテキスト
- ⑭ ホームページの運用、管理について
チャプター活動、本部活動の報告掲載 入会促進



FGBジャパンニュース
フルゴスペル

FULL GOSPEL

発行人：FGBジャパン理事会 編集：FGBジャパン事務局

FGBMF1ジャパン事務局連絡先 〒510-0263 三重県鈴鹿市郡山町2000-2 Tel:090-1473-6113

E-mail:fgbjapan@ymail.ne.jp ホームページ:<https://fgbmf1-japan.org/>

郵便振替00820-6-124614 (加入者名) FGBMF1ジャパン

第 257 号(ホームページ第 1 号)

(2025 年4 月)